

会 議 録

会 議 名 (附属機関等名)		令和 7 年度 第 5 回 牧の台地域協働交通検討部会連絡会	
事務局 (担当課)		土木部交通政策課	
開 催 日 時		令和 8 年 3 月 5 日 (木) 13:50~15:25	
開 催 場 所		川西市役所 B03 会議室	
出 席 者	部 会 員	日野泰雄、武田容美、上畑雄太郎 (代理出席)、中澤栄二 (代理出席)	
	地 域 代 表	植木信嘉、嶋川幸三	
	事 務 局	【土木部交通政策課】 大村課長、金森課長補佐	
傍聴の可否		否	傍 聴 者 数
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由		川西市地域公共交通会議規則第 5 条第 6 項の規定により非公開	
会 議 次 第		1. 開会 2. テーマ (1) タウンミーティング開催の報告 (2) 牧の台コミュニティ協議会の実施計画書について (3) その他 3. 閉会	
会 議 結 果		別紙審議経過のとおり	

概要

1. 開会

2. テーマ

(1) タウンミーティング開催の報告

〈主旨〉タウンミーティング開催の報告

〈主な意見〉

- ① 令和 11 年度以降の運行ルールとして、令和 8 年度～令和 10 年度は毎年度（目標）実利用者数を設定し、目標の達成状況をみて令和 11 年 4 月以降の運行方針を決定するということが説明された。
- ② 参加者から、土休日のダイヤで午前と午後 3 時間空く時間帯の対応、タクシーの問題やオンデマンドの導入、バスサイズを小さくすることによる経費抑制などの意見が出された。
- ③ これに対して、土休日のダイヤ変更は、他路線や運転士の勤務との兼ね合いがあり、3 時間の空白を埋めるためにはもう 1 人運転士が必要になるとの回答がなされた。
- ④ 土休日のダイヤ変更が難しいようであれば、移動支援である訪問型支え合い事業を導入すれば対応できる。ただ、バス利用者が減る可能性があり、要支援者 1、2 など条件を設けて利用者を線引きする必要がある。

(2) 牧の台コミュニティ協議会の実施計画書について

〈主旨〉実施計画書案の共有

〈主な意見〉

- ① イベント当日は、バス無料 Day にするため、調査員が 1 人乗車し乗客数をカウントする。イベント前後の同じ曜日での利用者数と比較する必要がある。
- ② 他都市では、大規模なバス無料 Day を実施している例がある。市内の全バスを、1 ヶ月間、同じ曜日、例えば毎週土曜日などに無料にする取り組みを実施している。初めてバスに乗車する方も結構多く、歩留まりが期待されている。
- ③ 今年は文化祭の第 50 回記念行事を盛大にしようと検討しているので、11 月 1 日に何とか阪急バスに来ていただきたい。
- ④ バスルートについて、地域から第 1 自治会館前と若い世代が増えている東 2 丁目に停留所を新設する案が出ている。
- ⑤ 本日出た意見は地域で検討いただいて、部会連絡会に上げてほしい。内容によっては地交会議で検討したい。

(3) その他

- ① 地域公共交通会議を 3 月 24 日に予定している。本日協議した実施計画書を部会案として提出し、協議する。
- ② 令和 11 年度からの運行に向けたルールについても、部会での承認事項として地域公共交通会議で協議する。

3. 閉会